

令和7年度 第2回朝日町地域公共交通活性化協議会 議事録

日時：令和8年2月16日(月)13:30～

場所：役場3階 第2・3会議室

◆◆◆ 次 第 ◆◆◆

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

- (1) 令和8年度 朝日町・山形市間直行バスの運行計画について【承認】
…資料1～資料1-4
- (2) 令和8年度 デマンドタクシー「あいのり号」の運行計画について【承認】
…資料2～資料2-2
- (3) 令和8年度 寒河江市・朝日町間直行バスの運行計画について【承認】
…資料3～資料3-2

○資料3-1の運行経路図内に「沼向」バス停の記載がないが、廃止予定など、何か理由があつてのことか。

⇒こちらの記載ミスだった。今後も継続してバス停とする。

※資料内に記載のある「和合公民館」バス停が、現在は名前を変えて「沼向」バス停となっております。また、「寒河江バスターミナル」も現在は「寒河江駅前」となっております。文面にて訂正させていただきます。

○この路線はフィーダー補助金の対象路線としているのか。

⇒フィーダーは申請していない。現在は山形直行バスとデマンドタクシーの申請で補助金を上限までいただいている。

(4) 令和8年度 朝日町・左沢駅間バスの運行計画について【承認】

…資料4、資料4-1

○平日夜に走っている寒河江便は、経路も運賃も山交バス路線に準じたものとなっている。こちらの便は左沢駅まで山交バス路線と同じ経路を使用するものの、運賃は独自の200円/回となっている。この設定の差の考え方について教えてほしい。

⇒山形直行バスは片道500円であり、山形までと左沢駅までの距離の差を勘案し、200円とした。また、自動の運賃箱を導入していないため、運賃の収受については全て手で行っている。そういった状況で運転手が10円単位の細かいお金を取り扱うことはミスにもつながるため、シンプルな運賃設定としての運行をしたい。

○車両は、現在あるものを利用するのか、それとも新車両を導入するのか。

⇒現在、山形直行バスで使用している29人乗りのマイクロバス、もしくは乗車人数を見て、10人乗りのデマンドタクシー車両を使用する。

(5) 山交バス路線《谷地⇄宮宿線》の運行内容変更について【承認】

…資料5

4 報 告

(1) 二次交通移動支援事業について【報告のみ】

…資料6、資料6-1

(2) 山交バス《寒河江⇄宮宿線》の運行時刻変更について【報告のみ】

…資料7

○山交バス株式会社様より情報共有

山交バス株式会社が山交ハイヤーを吸収合併する形で統合となり、4/1から会社名が「山形交通」へ変更となる。それに併せて名称もすべて山形交通へと統一されるので、各団体のホームページにて「山交バス」という標記を記載していただいている際は、お手数をお掛けするが、山形交通へと記載修正いただきたい。

5 閉 会